



## 「大学の中に街がある」―実現に向けて

社会とのさらなる連携をめざして、福岡女子大学(福女大)が地域と協働する姿を記録した「地域連携センターニュースNo.11」をお届けいたします。

時代とともに、大学像は刻々と変化しています。<研究者の大学>から<学生の大学>へと大きくシフトし、そして今、この変化の上に<地域の大学>となる姿勢の大切さが叫ばれています。大学は町の中にその位置を占めます。同時に、大学内に地域の方々、企業、行政、教育の関係者が行き交い、学生・教職員とともに集い、協働連携する営みが求められています。「大学の中に街ができる」ゆえんです。地域連携センターは、いわばその出入り口です。「街」づくりのためにも、大学は魅力ある存在となり、地域社会の誇りにしていただく必要があります。今はやりの言葉で言えば、豊饒なコモンズ(入会地)です。

本センターは、地域交流、研究支援、女性生涯学習研究の3つの部門からなり、さまざまな交流活動を展開しています。例をあげてみましょう。「生涯学習カレッジ」、「香住っ子ひろば」、「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」、「地域防犯パトロール」、各種の「出前授業」などは地域交流部門が、「産学官技術交流会」や企業・行政との包括的連携などは研究支援部門が、また社会人対象の「再就職支援」、「学び直し」、「トップリーダー育成」の研修などは女性生涯学習研究部門が、それぞれ行っています。こうした活動を深化させるとともに、学生と教職員が潜在的に持つ技術・文化力を、各種の包括連携協定を結ぶなかで、顕在化できることを願います。

2023年には、創立100周年の記念の年を迎えます。社会へのいっそうの貢献と協働を、そして本学の研究と発信力の飛躍を期して、新しく2つのセンター(「女性リーダーシップセンター」と「国際フードスタディセンター」)を設立します。そのねらいを達するには、地域社会からの熱い要望が欠かせません。集まる期待に応えることができるよう、全学あげて取り組む所存です。ご協力とご支援をお願いいたします。

理事長・学長 向井 剛

## 笑顔に満ちた明るい未来へ



この原稿を書いている2022年1月現在、福岡でも新型コロナウイルス感染者数が2000人を超え、過去最高を 更新しています。つい先日までは、感染が落ち着きを見せ、生涯学習カレッジの修了式は対面実施、昼食会も行っ たところでした。わずか1ヶ月で状況は急変。思い起こせば、今年度も刻々と変わるこのコロナの状況に振り 回された感は否めません。しかしながら、昨年来の経験と、センター関係者の日々の努力、そして何よりプロ グラムに参加いただいた方々の熱意により様々な活動を実施することができました。日程変更等、多大なご迷 惑をおかけしたことを深くお詫びしつつ、参加者・関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

コロナの影響により、大学で最も変わったのは遠隔授業の導入です。遠隔授業では、様々な工夫が取り入れられ、導入当初と比べれば円滑に授業が実施できています。一方で、教える側、学生側の双方の熱意が伝わり

難いことも実感しています。できるなら「対面」で。次年度、「対面」ですべての活動が実施され、地域連携活動が皆様の笑顔と 会話で満たされることを切に願います。

地域連携センターでは、次年度も参加者の皆さまが、安心して充実した活動が行えるように準備いたします。今後も、本学へのご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

センター長・国際文理学部 食・健康学科 教授 石川 洋哉

## もっと地域に親しまれる 大学を目指して

本年けれています。 本年けれていまり、 おいによりで が流活がはいるが、 ではばいでででででですができます。 本口での流流活動れったができます。 大しひ参いでは、 「高校生のためが、 「高校生のためが、 「高校生のためが、 「高校生のためが、 「高校生のためが、」



mハーマングリッシュ・キャンプ」の開催など学生・教職員による多様でよる多様ではない地域連携活動を行うことがりの地域とのつながりの地域とのつながりの地域とのつながりのおり、地での地域との方をについて当福女大を活動を進っており、感でいただけるようなます。「大いと考えています。」といったたとをしてみたい!」といった社会・地域連携に関する相談や提案、「日常生活で生じた疑問」などを光さいます。「日常生活でお気軽にお寄せいたしますようお願いいたします。

副センター長・地域交流部門長 国際文理学部 食・健康学科 准教授 小林 弘司

## 地域と連携した研究活動 と成果の情報発信

昨年度に引き続き、 新型コロナウイルス感 染が終息せず本学の研 究活動にも大きな影響 がありました。このよ うな状況下において も、図書館棟1階にて 本学教員の研究成果に



関するパネル展示や新任・昇進教員によるパネル展示や新任・昇進教員による講演会を企画し、多くの皆様へ本努めております。また、コロナ禍で遅れるとができるとができ、エフコープ生活協同組合様、NPO法人循環生活研究所様、宗境保とができ、MPO法人循環生活研究所様、宗境に関係の取り組みにつとができました。本学のはことができました。本学のではこのような研究活動を通して努めて知を地域社会へ、これからもご支援・いきよろしくお願い申し上げます。

副センター長・研究支援部門長 国際文理学部 環境科学科 准教授 小崎 智照

## 女性活躍推進に向けた福女大 リカレント教育プログラム

本学では女性活躍推進に向けたリカレント教育として、階層別に以下の3つのプログラムを実施しています。「女性のためのウエルカムバック支援プログラム」では、家庭等の事情で離職された



方の再就職支援を行い、今年度は8名の方が修了予定です。「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」では、チームでの学びを通してリーダーシップの発揮スタイルを学び、今年度は18名が修了予定です。「女性トップリーダー育成研修」では、女性管理職や将来の女性幹部候補者を対象に、トップとして必要な志や感性を身につけネットワークを構築するための研修を実施し、今年度17名が修了しました。

このように、本学では社会人女性を対象 とした多彩な学びの機会を提供しておりま すので、興味のある方はぜひご参加いただ きたいと思います。

> 女性生涯学習研究部門長 国際文理学部 環境科学科 准教授 豊貞 佳奈子

## 高校生のためのイングリッシュ・キャンプ

日程:10月2日(土) 場所:福岡女子大学 講義棟

「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」を開催しました。この事業は、参加者の 英語コミュニケーション能力強化や異文化理解を目的として、2011年度より、台風で中止 となった2018年度を除き、毎年実施しています。

参加した女子高校生(1、2年生19名)はグループに分かれて全て英語で教員・学生へのインタビューやリサーチ に取り組みました。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて少人数・単日(2019年度は1泊2日)で の開催でしたが、高校生たちはひとつひとつのプログラムに集中し、楽しみながら英語を学びました。







#### 当日運営サポーターとして参加した地域連携センター学生委員より

兵動 孝子さん (国際教養学科3年生)

10月2日に開催された「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」 にサポーターとして参加させていただきました。当日はAEPの先 生方と協力し、最後の発表に向けた授業中のサポートを行いま した。参加してくれたからには英語を「話す」ではなく「使う」と いう経験をしてほしいと思い、活動中は参加者を会話に巻き込

めるよう心掛けました。慣れない環境のなか、参加者の皆さんが先生と英語で会 話したり、インタビュー活動で熱心に話を聞いたりしている姿を見て、英語への高 い関心が伝わってきました。そして同時に、わたし自身も高校生時代を振り返るきっ かけとなり、英語が好きという初心の気持ちを大切にしたいと刺激をもらいました。

# 東区芸術文化祭「福岡女子大学 学生美術展」

日程:2021年11月6日~8日

場所: なみきスクエア1F ひまわりひろば

千早なみきスクエアで「東区芸術文化祭」が10月から3か月間にわたって 行われ、11月6日からの3日間、「福岡女子大学学生美術展」として、本学の 華道部と書道部が作品を出展しました。

「東区芸術文化祭」は、東区の魅力ある芸術文化に多くの住民の方に触れて いただくための東区主催のイベントです。華道部からはお生花やクリスマス

リース、スワッグなどが出展され、生花やクリスマスリース作りの体験教室が行われたほか、 書道部からは書に加え、色紙や扇子が出展され、多くの地域住民の皆様からご好評いただき ました。コロナ禍で活動の機会や発表の場が制限される中、本学の学生、サークルの日頃の 活動の成果を発表する大変良い機会となりました。



#### 書道部 部長 福田 千夏さん (国際教養学科4年生)

この度は、東区芸術文化祭に参加させて いただき、ありがとうございました。コロ ナ禍で思うように活動が出来ない中、試 行錯誤しながらの準備となりましたが、 この経験は今後の活動に活かせるものと なりました。展示期間中、足を運んで下 さった地域の方々からお褒めの言葉をか けていただき、とても嬉しかったです。



#### 華道部 部長 黒川 望さん (国際教養学科3年生)

東区芸術文化祭は華道部が初めて 参加するイベントだったので、ど きどきしながら作品を展示させて いただきました。私たちや先生が 生けた作品を見てくださった方々、 ワークショップに参加された方々 が、少しでもお花に触れて癒され ていただければうれしいです。

# 2021年度 福岡女子大学 新任・昇任教員による講演会

日程:2022年2月14日(月) 開催方法:オンライン配信(Zoom) 参加者:100名

2021年度に福岡女子大学に新たに着任した教員及び教授、准教授へ昇任した教員による講演会を開催しました。国 際教養学科から国際法及びフランス近代史、環境科学科から地域施設計画・避難安全計画、食・健康学科から栄養学 に関する研究と、それぞれの学科から幅広い分野の講演が行われました。

講演1 新任

食・健康学科 佐久間 理英 准教授 「血清リン濃度を適正に維持する食生活の解明」

准教授昇任 環境科学科

若竹 雅宏 准教授

准教授昇任 国際教養学科 藤原

教授昇任

翔太 准教授

国際教養学科 深町 朋子教授

「豊かな居住空間を求めて」 「ブリュメール18日再考」 「領域の帰属と国際法」



# 地 域 交流部門

地域交流部門では、地域との交流を大切にしております。 同時に、地域ニーズの把握に努め、本学の持つ知的資源と 地域ニーズのマッチング等の事業を展開することで、 地域の活性化に寄与してまいります。

## 地域(香住丘校区)との交流

本学が所在する福岡市東区香住丘校区の様々な事業に本学の学生、教職員が協力しています。

#### 

小学校週5日制の導入をきっかけに、子どもたちの居場所づくりを目的として行われており、本学の学生がボランティア活動の一環として参加しています。毎月土曜日2~3回、主に香住丘公民館にて実施されています。



遠足 (アイランドシティ中央公園)



ハロウィンの工作



姿勢改善教室(香住丘小学校)



クリスマス会

## 

校区の安全安心のため、毎月第3金曜日午後7時30分から合同パトロールが行われています。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の対策を講じ、教職員が参加しました。



## 

11月12日、新型コロナウイルス感染症の収束を願うとともに、大学と地域の皆様が協力し少しでも明るい気持ちを福岡女子大学から発信できるよう、キャンパスイルミネーション点灯式を行いました。メインストリートの桜の木にイルミネーションを灯し、約2か月間、日没後のキャンパスを淡いピンク色で彩りました。ご参加いただきました方々に感謝申し上げます。



地域連携センター長 石川教授 挨拶



香住丘校区自治協議会 事務局長 的野 眞也様 ご挨拶



当日、子どもたちにはクッキーと メッセージカードをプレゼント



#### 

昨年度より、本学教員と連携協定企業が、香住丘公民館にて健康に関する講座を年3回実施しています。今年度は、体内リズムを整えるために大切な睡眠や食とうつの関係、健康的な住まいの環境について講演しました。今後も地域の皆様の健康づくりにお役立ていただける講座をお届けしていきます。

第1回 「食と健康を考える。パフォーマンスを高める カギは"朝"~睡眠の基本と体内リズム~」



大塚製薬株式会社

第2回 「健康について 住まいから 考えてみる」



若竹 雅宏 准教授

## 第3回 「食を通したうつ予防 と骨密度測定」



株式会社新生堂薬局による骨密度測定

## 東部地域大学連携

福岡市東区に位置する福岡女子大学、九州産業大学、福岡工業大学は、平成23年11月に連携協定を締結し、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的に活動を行っています。

#### ■ 東部地域大学連携「東区認知症に優しいまちづくり事業」への参加 △▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼

- ・認知症サポーター養成講座10月13日 ・ユマニチュード®講座10月27日
- ・認知症声掛け訓練12月4日(3大学合同@福工大キャンパス)

福岡市では認知症の人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域の良い環境で、自分らしく暮らし続けることができるまちづくりをすすめています。この取組みを若い世代にも広げるべく、東部地域大学連携では、東区地域保健福祉課と連携し、認知症を正しく理解する「認知症サポーター養成講座」、認知症の人とのコミュニケーションに有効なケア技法を学ぶ「ユマニチュード®講座」を各大学で実施しました。また、各講座を受講した3大学の学生が集まり、美和台校区の地域住民の方々と共同で、実際に困っている認知症の方に声をかける練習を行う「声掛け訓練」イベントに参加しました。









認知症サポーター養成講座

認知症声かけ訓練

声かけ訓練「体験交流会|

声かけ訓練 本学からの参加者

#### 《参加した学生の声》 国際教養学科1年 北村 美空さん

講座を経て、認知症の方に接する姿勢は、相手を尊重する人と人との関わりの基本といえることを学びました。簡単な知識とそれを踏まえた接し方を知ることで、認知症の方も暮らしやすい地域への一歩になれたかなと思います。訓練で実際に声を掛けるのは不安でしたが、この経験は、自分も支援ができるという自信になりました。



#### 

10月15日、IR香椎駅において福岡東警察署と共同で「性犯罪防止キャンペーン」を実施しました。

本学からは学生自治会の学生3名が活動に参加しました。福岡県では夏から秋にかけて10~20代の女性を中心とした性犯罪被害が多発しております。同年代の女子学生が駅を利用する女性を中心にグッズの配布、声掛けを行うことで、一層の防犯意識の向上を図りました。







性犯罪防止キャンペーン

東部地域大学連携 女子学生のための防犯推進協議会

## 

日程:11月27日(土) 11月29日(月) 11月30日(火) 場所:九州産業大学、北九州市(フィールドワーク)

東部地域大学連携の三大学(福岡女子大学、九州産業大学、福岡工業大学)を含む福岡未来創造プラットフォームに参画している14大学の学生を対象に、共同開講科目「SDGsを学ぶ」を開講しました。

学生は、講義やフィールドワークを通して、SDGsについての理解を深めると同時に、自身の関心分野を切り口に、他者と連携しながら持続可能な社会やまちづくりの実現のために何ができるかを考えていきました。



「令和に学ぶ暮らしの祭り」岡部定一郎氏



「心を耕す」(真言宗 別格本山東長寺)



「感性の心理学-芸術を見る・感じる・考える」 三浦 佳世氏



「うなぎに懸ける我が人生」 (博多名代 吉塚うなぎ屋)



「世界は良くなっている」(福岡市科学館)



「ろうそく能」(狂言「清水」)

## 生涯学習カレッジ2021 全プログラム

第1回 「開講式」 「木で作る動物王国の世界」

第2回 「令和に学ぶ暮らしの祭り (重要無形民俗文化財 博多松囃子)」

第3回 【九州市民大学】 「物語を紡ぐ小説家の仕事」

第4回 「コロナに負けない 郷土のごはんで免疫力アップ」

第5回 【九州市民大学】 「顕微鏡からフェルメールへ」

第6回 「心を耕す」 (真言宗 別格本山東長寺)

第7回 「ろうそく能」(能「清経」・狂言「清水」)

第8回 「感性の心理学 ―芸術を見る・感じる・考える」

第9回 「宮地嶽神社の由緒と歴史」

第10回 【九州市民大学】 「沖縄のうたとこころ」

第11回 「うなぎに懸ける我が人生」 (博多名代 吉塚うなぎ屋)

第12回 「世界は良くなっている」(福岡市科学館)

第13回 「修了式」「意見交換会」

## 福岡女子大学

# 生涯学習カレッジ2021

受講者と大学が共に学ぶアクティブな学習の場として平成27年度にスタートした生涯学習カレッジは、"感性"を学習の柱とし、学びの中に「遊び心」を取り入れ、キャンパス、学外をフィールドに学び合うプログラムです。2021年度はテーマを「郷土史と伝承文化をたずねて」と掲げ、51名の受講生は本物の芸術、食文化、歴史に触れ、「学びプラスα」の体感型プログラムに楽しみながら取り組みました。



「宮地嶽神社の由緒と歴史」

# 2021年度 公開講座

地域の皆様へ"生涯学習の場"を提供するため、毎年各教員の専門領域をわかりやすく 紹介する講座を実施しております。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で日程変 更等生じましたが、「健康」「環境」「経済」「運動」「英語」をテーマに楽しみながら日々 の生活にもお役立ていただける内容をお届けしました。

### 「紙おむつのあれこれ」 吉村 利夫 教授



使い捨ての手軽さから乳幼児に限らず高齢者介護の現場でも広く使用されている紙おむつについて、種類や選び方を紹介しました。また、持続可能な社会を実現するため、国土交通省で検討されている処理方法や、全国で唯一、紙おむつの材料リサイクル事業を実施する企業の取り組み等をご紹介しました。

## 「体内の掃除と病気」 奥村 文彦 准教授



身体をつくる栄養素であるタンパク質について、その仕組みや 身体への取り込み方等専門的な内容を分かりやすくお届けしました。タンパク質が深くかかわる遺伝子組み換え食品についての解 説もあり、受講生からは「これからの食品選びの参考になった」 との声が聞かれました。

## 「シニア世代の心身の健康と身体活動」 長野 真弓 教授





身体活動が心身の健康に及ぼす影響や日々の運動で心がけたいこと等について講義した後、アリーナに移動して、ご自宅でも取り組めるストレッチを体験していただきました。受講生からは「できるだけ身体を動かすことを意識して行動したい」との声が聞かれました。

## 「健康的な光環境とは」 小崎 智照 准教授



生体リズムを調えたり、抗酸化作用によって細胞の新陳代謝を促したりするとされているメラトニンは、主に光によって調節されています。人工照明によって、24時間光を浴びることが可能である現代において、理想的な光環境とは何かについて解説しました。

## 「東南アジア経済 —多様性、発展、 コロナ禍の影響—」 小西 鉄 准教授



東南アジアについて、歴史的背景を交えながらその多様性について紹介し、経済の歩みを追いながら、今後の経済成長を促すための課題などについてお話しました。

## 「はじめてのおもてなし英語」 田上 優子 AEP講師



英語コミュニケーションの4つの極意を紹介し、実際に場面を 想定して英語で発話してみたり、ペアワークしたりと実践を交え た講座をお届けしました。これまで英語にあまり馴染みのなかっ た方にも楽しみながら英語を学べる方法等もご紹介しました。



上田 佳乃さん (環境科学科1年生)

生涯学習カレッジ・公開講座に運営サポーターとして参加した 地域連携センター学生委員より

公開講座では、与えられた役割をこなすだけではなく自分に今できることを考えて行動することができたと感じています。 今まで、講座には受講者として参加することが多かったため、今回初めて運営をする立場として参加することができて良かったです。 生涯学習カレッジでは、司会に初挑戦し人前でわかりやすく言葉を伝えることや、予想外のことにも臨機応変に対応することなどの面で 成長できたと感じています。また受講生とお話しする機会を頂き、私の目標でもあった異世代との交流を達成することができました。

## 出前講義等

近隣の中学校や高校を中心に、本学の教員が高校にお伺いする出前講義や、中学校の職場体験学習受入等を実施しています。

#### 1. 出前講義

※同じ開催日・学校でも、受講生が異なる場合は、開講回数に応じて記載しています。

No.	開催日	学校名	学年	人数	教員名	内容
1	4月 22日 (木)	福岡県立武蔵台高等学校	1	400	和栗 百恵 准教授	そこにWHYはあるんか?
2	6月 4日(金)	(オンライン開催)福岡県立須恵高等学校	2 · 3	99	長野 真弓 教授	「ダイエット」と「運動」にまつわるウソ・ホント
3	7月 7日(水)	九州国際大学付属高等学校	1 • 2 • 3	19	馬 昌珍 教授	地球は大丈夫か?
4	7月 8日(木)	福岡県立城南高等学校	2	15	石川 洋哉 教授	食と健康を考える
5	7月 9日(金)	熊本県立人吉高等学校	2 · 3	27	長岡 真吾 教授	文化を「翻訳」する
6	7月 16日 (金)	福岡県立朝倉高等学校	2	27	和栗 百恵 准教授	私はリーダーに向いてない
7	7月 21日 (水)	筑紫女学園高等学校	1	13	徐 阿貴 准教授	日本は「移民国家」になるのか?
8	7月 28日 (水)	筑紫女学園高等学校	1	30	長岡 真吾 教授	文化を「翻訳」する
9	7月 30日 (金)	福岡県立香椎高等学校	1 • 2	25	和栗 百恵 准教授	「大学で学ぶ」って何だろう?
10	7月 30日 (金)	福岡県立香椎高等学校	1 • 2	23	長岡 真吾 教授	世界は記号でできている
11	8月 2日(月)	(オンライン開催)筑紫台高等学校	2	47	石川 洋哉 教授	食と健康を考える
12	8月 18日 (水)	筑紫女学園高等学校	1	32	白新田佳代子 講師	経済効果とは何か?
13	9月 25日 (土)	筑紫台高等学校	2	61	長岡 真吾 教授	世界は記号でできている
14	10月 14日 (木)	福岡県立春日高等学校	2	30	長野 真弓 教授	「ダイエット」と「運動」にまつわるウソ・ホント
15	10月 14日 (木)	福岡県立春日高等学校	2	38	橋本 直幸 准教授	外国人はどうやって日本語を習得するのか
16	10月 15日 (金)	福岡県立新宮高等学校	2	8	石川 洋哉 教授	食と健康を考える
17	10月 15日 (金)	福岡県立新宮高等学校	2	9	石川 洋哉 教授	食と健康を考える
18	10月 15日 (金)	福岡県立新宮高等学校	2	7	パスマシリ・ジャヤセーナ 教授	開発と豊かさを考える―日本と世界―
19	10月 15日 (金)	福岡県立新宮高等学校	2	7	パスマシリ・ジャヤセーナ 教授	開発と豊かさを考える―日本と世界―
20	10月27日(水)	福岡県立糸島高等学校	2 · 3	24	橋本 直幸 准教授	外国人はどうやって日本語を習得するのか
21	10月27日(水)	福岡県立糸島高等学校	2 · 3	23	梅木 陽子 講師	高校生から考える食と健康
22	10月 29日 (金)	長崎県立長崎南高等学校	1 • 2	466	庄山 茂子 教授	福岡女子大学における学びと環境デザインに関する研究
23	11月 2日(火)	西南学院高等学校	2	12	小西 鉄 准教授	東南アジアの経済と環境
24	11月 10日 (水)	福岡県立伝習館高等学校	2	15	深町 朋子 教授	海と日本と国際法
25	11月10日(水)	福岡県立伝習館高等学校	2	11	深町 朋子 教授	海と日本と国際法
26	11月30日(火)	福岡県立嘉穂高等学校	2	48	坂本 浩一 教授	ふるさとのことばと文化
27	11月30日(火)	福岡県立嘉穂高等学校	2	27	櫻木 理江 講師	なぜその製品を買ってしまうのか
28	11月30日(火)	福岡県立嘉穂高等学校	2	20	吉村 利夫 教授	身のまわりのプラスチックについて
29	12月 1日(水)	九州国際大学付属高等学校	1 • 2	11	小西 鉄 准教授	SDGs:開発と環境とビジネス
30	3月 5日(土)	久留米信愛高等学校	2	27	石川 洋哉 教授	食と健康を考える
31	3月 14日 (月)	福岡工業大学附属城東高等学校	2	16	庄山 茂子 教授	循環型社会を目指した衣生活

#### 2. 近隣高等学校との連携 (福岡県立香住丘高等学校 数理コミュニケーションクラス2年生

◆ 環境科学研究講座 (会場:福岡女子大学 研究棟)

	開催日	教員名	内容
1	6月23日(水)、 弓削 昌弘 准教授		オタマジャクシを解剖して脊椎動物の体のつくりを理解しよう!
'	6月30日(水)	馬 昌珍 教授	実験で分かるPM2.5の実態

#### ◆ 委員会等 (会場:福岡県立香住丘高等学校)

	開催日	教員名	内容			
1	7月 16日 (金)	梶山 千里 最高顧問	運営指導委員会・研修成果報告会・課題研究発表会			
2	12月 17日 (金)	梶山 千里 最高顧問・松尾 亮太 教授	足呂伯等安良云・川杉以木牧ロ云・沐庭川九九衣云			

## 教員免許状更新講習

教員免許更新制の免許状更新講習として、文部科学大臣の認定を受けて「選択必修領域」と「選択領域」の3科目(国語、理科等、栄養)について、次のとおり開設しました。(受講者数:延べ100名)

1. 選択必修 時間数:6時間 実施場所:地域連携センターセミナー室

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 5日 (木)	あらゆる教育活動に活かす教育相談的態度のワークショップ (教育相談)	鈴木 有美 教授
2	8月 6日 (金)	考え、議論する道徳科授業を構想するワークショップ(道徳)	森 邦昭 教授

#### 2. 国語 時間数:6時間 実施場所:講義棟

	開催日	タイトル	担当講師		
1	8月 3日 (火)	「国語」教材の講読と分析(1)	大久保 順子 教授		
2	8月 4日 (水)	「国語」教材の講読と分析(2)	九州産業大学教育研究施設 森 誠子 准教授		
3	8月 5日 (木)	「国語」教材の講読と分析(3)	坂本 浩一 教授		

#### 3. 理科等 時間数:6時間 実施場所:研究棟·講義棟

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 2日 (月)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学「目に見えない生物の多様性を考える」	瀧下 清貴 教授・大坪 繭子 助手
2	8月 3日 (火)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学「界面活性剤の分子集合する性質」	池田 宜弘 教授・山口 容子 助手
3	8月 4日 (水)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学「ナメクジを使った神経科学」	松尾 - 亮太 教授・美濃部 - 純子 助手

#### **4. 栄養** 時間数:6時間 実施場所:講義棟

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 4日 (水)	食指導に活かす栄養学的・医学的基礎知識	濱田 俊 教授・佐久間 理英 准教授・笠原 優子 講師
2	8月 5日 (木)	栄養ケアプロセスの実践と食と健康に関する基礎知識	南里 明子 准教授・片桐 義範 教授
3	8月 6日 (金)	学校における食の安全確保と食品の活用法	石川 洋哉 教授・舟木 淳子 准教授・梅木 陽子 講師

# 研究 支援部門

研究支援部門では、大学の知的資源を活用し、 地域社会の発展に貢献するため、企業や公的機関との 共同研究のサポートや、各種セミナー、技術交流会などを 実施し、産学官の連携を推進しています。

**【研究奨励交付金**「研究成果パネル展示(ポスターセッション)| △▼△▼△▼△▼△

展示期間:5月14日(金)~7月29日(木) 展示場所:福岡女子大学 図書館棟1F

本学では、学術研究費を効果的に活用し、本学の特長を生かすための研究を支援する ことを目的として、「研究奨励交付金制度」と呼ばれる学内の競争的研究資金制度を設け ています。本学が重視する分野での研究や、複数の教員からなる研究プロジェクト「リサー チコア」の研究など、2020年度の本制度に採択された研究の研究成果をパネルに取りま とめ、学内に広く公開しました。また同時に、学外の皆様に向けても地域連携センター のHPでパネルデータを公開しております。本学では「アカデミック・コミュニティ」の 形成に向けて、今後も研究や取組みの成果を広く皆様に発信してまいります。



■外部資金獲得セミナー(ォンライン開催)△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

「採択されるための科研費申請書作成のポイント」

日 時:8月3日(火)

講 師: 久留米大学 分子生命科学研究所 教授 児島 将康 氏

科学研究費申請数の増加、採択率向上に向けた取組みとして「外部資金獲得セミナー」を オンラインで開催しました。今年度は、科研費獲得支援において著名な久留米大学の児島将 康教授をお招きし、採択につながる申請書作成のポイント等を丁寧にご教示いただきました。



**■知的財産権セミナー**(オンライン開催)△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

「研究上と教育上の著作権」

日 時:3月7日(月)

講 師:山口大学 知的財産センター センター長 小川 明子 教授

本学教職員の教育・研究における知的財産権に関する知識の向上等を目的に「知的財 産権セミナー」をオンラインで開催しました。今年度は山口大学で知的財産センターの センター長を務められている小川明子教授をお招きし、大学で直面する研究上および教 育上の著作権について、分かり易くお話しいただきました。



■ 第19回 福岡女子大学 産学官技術交流会 (オンライン開催) △▼

テーマ: 「地域に根ざした環境保全活動」

日 時:2月21日(月)

地球温暖化への取組みをはじめとした環境保全の動きが世界的に注目されています。国に よる環境政策に限らず、地方自治体、企業、大学、個人においても環境問題への対応が求めら れる中、地域(福岡)に根ざした環境保全の活動を通して、私たち一人ひとりが地球環境のた めにできることを考えるきっかけとなる取組みをそれぞれの立場からお話しいただきました。





岩﨑准教授

永田氏



「人新世時代の環境行動へのまなざし」 福岡女子大学 環境科学科 岩﨑 慎平 准教授

「コンポストを使ったたのしい循環生活」 NPO法人循環生活研究所 理事長 永田 由利子 氏

「Save the Sea ~市民と共に歩む環境保全活動について~」 宗像市 市民協働環境部 環境課 環境対策係長 早川 恒徳 氏

■令和3年度 共同研究・受託研究等に係る外部資金獲得の状況

「持続可能な地域循環型社会をめざして」 エフコープ生活協同組合 常務理事 島崎 安史 氏



早川氏

訓書

59名



島崎氏



令和4年3月25日時点

種 別	件数	金額
共同研究	10	300,000
受託研究	1	484,000
寄附金 ※研究助成含む	10	4,950,000
科学研究費助成事業(日本学術振興会)研究代表者分	36	37,590,000
科学研究費助成事業(日本学術振興会)研究分担者分	20	4,559,953
「女性リーダー養成事業補助金」(福岡県)	1	2,586,000
女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業 (文部科学省)	1	2,889,943
計	79	53,359,896

# 女生生涯学習研究部門

女性生涯学習研究部門では、本学の基本理念である「次代の女性リーダーを育成」を基に、社会人女性を対象とした 研修プログラムの実施など、女性のさまざまなライフステージでの活躍を支援する事業に取り組んでいます。

## 福岡女子大学女性トップリーダー育成研修

女性トップリーダー育成研修は、女性管理職や将来の女性幹部候補者を対象に、トップリーダーとして成長するた めの志や感性(創造性、人間性、倫理性、哲学)、教養、行動を身につける、技術論の一歩先にある「心構え」を重 視した研修です。産学官の第一線で活躍するトップまたはその経験者による講義と対話を行い、受講生の志や感性を 啓発し、教養を磨きます。

また、様々な職種・業種の受講生が集まることにより、悩みや課題を共有し、ネットワークを構築できる機会となっ ています。



2021年11月18日(木)~20日(土) 2泊3日宿泊研修 福岡アイランドシティーフォーラム・福岡女子大学



2022年1月20日(木) 日帰りフォローアップ研修 オンライン (Zoom)



福岡女子大学 最高顧問 梶山 千里



放送大学福岡学習センター 所長 安河内 朗氏



福岡女子大学 理事長兼学長 向井 剛



ウィル・システムズ 代表 高山 有朋氏



篠原公認会計士事務所 グループ 代表 篠原 俊氏



(株)西部技研 代表取締役社長 隈 扶三郎氏



を、編む 代表 岡崎 大輔氏



ロールモデルのトークセッション



トップリーダーとの 意見交換・交流会



グループワーク



フォローアップ研修



アジア開発銀行 副官房長 児玉 治美氏



修了式

## ◆研修プログラム

## 第1回 宿泊研修

日 程	内 容	講師
	開講式	福岡県人づくり・県民生活部 私学振興・青少年育成局 局長 今泉 直人
2021年	トップリーダーの講義と対話 「福女大のトップリーダー育成研修で学ぶこと―「必死に考える」と「感性を理解する」―トップリーダーで育った人の例?」	福岡女子大学 最高顧問 梶山 千里
2021年 11月18日 (木)	トップリーダーの講義と対話 「感性とは(トップリーダーの素養として)」	放送大学 福岡学習センター 所長 安河内 朗
V17	トップリーダーの講話と対話 「目指すリーダー像とことば」	福岡女子大学 理事長兼学長 向井 剛
	目標設定、グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
	修了生と受講生の交流会	1期生 (H28年度) ~5期生 (R2年度)修了生参加
	トップリーダーの講話と対話 「会計倫理の視座」	篠原公認会計士事務所グループ 代表 篠原 俊
	トップリーダーの講話と対話 「リーダーシップの実践とトップリーダーの要件 一当社の事例から考える―」	(株)西部技研 代表取締役社長 隈 扶三郎
2021年	ロールモデルによるトークセッション ティータイム	あやベクリニック ゼネラルマネージャー 綾部 純子 福岡県 男女共同参画推進課 課長 柳瀬 留美 ㈱博多大丸 販売サービス部 部長 杦平 志保 福岡女子大学 国際文理学部 教授 野依 智子 (コーディネーター)
11月19日 (金)	グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
	トップリーダーとの意見交換・交流会	前福岡県副知事 海老井 悦子 (株) 一
2021年 11月20日	ワークショップ 「アート作品の対話型鑑賞」 コミュニケーションランチ	を、編む 代表 岡崎 大輔
(土)	グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋

## 第2回 フォローアップ研修

日 程	内容	講師
	グループワーク	福岡女子大学 最高顧問 梶山 千里
2022年	トップリーダーの講話と対話 「外から見た日本の課題と女性リーダーに求められるもの」	アジア開発銀行 副官房長 児玉 治美
(木)	研修の振り返り (目指すべきトップリーダーとアクションプラン)	福岡女子大学 准教授 豊貞 佳奈子
	講評、修了式	福岡女子大学 理事長兼学長 向井 剛

社会人学び直しプログラム(文部科学省認定職業実践力育成プログラム)

# イノベーション創出力を持った女性リーダー 育成プログラム

福岡女子大学の社会人学び直しプログラム「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」は、「チームで学ぶ、チームを学ぶ」講座です。企業や団体、行政、NPOで働く方や、起業を目指す方等、多様な背景を持つ受講生が共に学んでいます。 これまでに輩出してきた120名以上の修了生は、プログラムで学んだファシリテーションスキルを活かし、職場や地域において 自分らしくリーダーシップを発揮しながら活躍されています。2021年度もコロナ禍ではありましたが、同じ志を持つ仲間と繋 がりながら6期生が約9か月間の学びを終えました。

















## 2021年度 (6期生) 最終成果は以下の7テーマとなりました (成果発表会・修了式 2月19日)

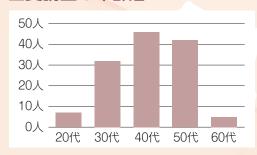
- ●オンラインでの研修ツールとコミュニケーションツール
- ●人生100年時代のライフキャリアアップカフェ
- ●コロナ禍で増えたお弁当食に、メッセージ付き蒲鉾
- ●私も私の大切な人も笑顔に… 人生ゲーム×YesNo診断

- ●それぞれが持つ個性を活かしながら作る、 新しいコミュニティ
- ●贈りもの選びで困っている人を助ける
- ●自分で人生を切り開くために ワークライフキャリアの大きな決断をサポート

## ■これまでの受講状況

	2015年度 (第1期生)	2016年度 (第2期生)	2017年度 (第3期生)	2018年度 (第4期生)	2019年度 (第5期生)	2021年度 (第6期生)
受講者数	31	26	25	21	18	18
企業からの 派遣受講者数	5	7	10	8	11	7
職業訓練給付金 制度利用者数	_	_	4	7	1	4

## ■受講生の年齢層(第1~6期)



毎期幅広い年齢の方が学びの場を共有しています!

## ■担当者より

多様な受講生が互いに積極的に関わり合う姿や、意見を交わしながら共により良いものを作り上げようとする姿には、毎回感動を 覚えます。7年目を迎える"等身大・自然体のリーダー"を目指す社会人学び直しプログラムを、引き続きよろしくお願いいたします。

お問合せ

#### 地域連携センター 女性学び直し事業担当

☎092-692-3198(直通) ⊠ manabi-info@fwu.ac.jp



仕事復帰・再就職を考えている女性をサポート

# 女性のためのウェルカムバック支援プログラム

第3期開講期間:2021年9月~2022年2月

「女性のためのウェルカムバック支援プログラム」は社会人(女性)を対象にし、教育→ドラフ ト会議→インターンシップ→就職というモデル体系に沿ったプログラムです。受講生の皆さんは、 約6ヶ月に渡って20回の対面・オンライン授業(計67.5H)を受け、福女大ウェルカムバックド ラフト会議、インターンシップを経て、2月15日の修了式に臨みました。それぞれのスタートラ イン、終点が違っても、受講前の様々な「不安」から、修了後には「挑戦したい」「前向きに考えたい」 へと成長しました。

ログラム (BP 認定講座



# プログラム特色!

インターンシップ期間中、 修了後も続くサポート!

☑ 仲間と一緒に踏み出す!

オンライン学習・欠席時 PC利用・一時託児など充実 したサポート!







受講生	年 齢	最終学歴	インターンシップ先	期間	受講生	年 齢	最終学歴	インターンシップ先	期間
受講生1	30代		株式会社 カウテレビジョン	12/20-22/1/27	受講生5	40代	大学卒業	株式会社 カウテレビジョン	12/21-22/1/27
受講生2	40代	専門学校卒業	事情によりインターンシップ参加を見送り、振替授業の下記課題に取り組む[注1]		受講生6	40代	大学卒業	株式会社 カウテレビジョン	12/22-22/1/27
受講生3	40代	短期大学卒業	Gcomホールディングス 株式会社	12/21-22/2/8	受講生7	40代	短期大学卒業	株式会社 シーノ・オフィス	12/21-22/2/7
受講生4	40代	大学卒業	株式会社HOnPro	12-16-22/1/31	受講生8	40代	大学卒業	株式会社HOnPro	12/16-22/1/24

注1:課題1「自分の働き方を客観視する」を目的に、実際の働き方を知る。

5社の企業をビックアップし、会社組織ならびに働き方の多様性などについてリサーチや調査を行い、レポート提出 課題2 櫻木先生担当講義「人的資源管理論」オンデマンド動画を視聴し、レポート提出(全14回)

お問い合わせ お申し込み先

## **地域連携センター 女性再就職プログラム支援担当**

☎092-692-3198(直通) ⊠ manabi-info@fwu.ac.jp 【受付時間】平日9:00~17:00

福岡女子大学 再就職支援





## 福岡女子大学基金学術研究助成金

福岡女子大学では、福岡女子大学学生・卒業生による研究に対し、1件5万円の学術研究助成金を交付しています(公募枠)。また、修士論文に取り組む大学院博士前期課程2年次に在籍し、各コース、各領域の推薦を受けた学生に対しても、1件3万円(各コース、各領域1名)の助成金を交付しています(推薦枠)。

#### 2021年度の交付について

- ◆公募枠学術研究助成金 今年度は、申請がありませんでした。
- ◆推薦枠学術研究助成金 各専攻から次の5件の推薦があり、審査の結果、この研究に対し助成金を交付しました。 (人間環境科学研究科人間環境科学専攻博士前期 環境マネジメント領域は該当者なしのため交付はありません。)

・ディッキー・ソフィア・ハナ	(人文社会科学研究科 言語文化専攻博士前期課程 英語圏言語文化コース) 「Revital of Silenced: The Narratives of Japanese Americans in Ruth Ozeki's Novels (声無きものたちの声―日系アメリカ人作家 ルース・オゼキの作品研究)」
・趙 燕如	(人文社会科学研究科 社会科学専攻博士前期課程 国際関係コース) 「中越国境地域での女性の人身売買」
・張 新瑋	(人文社会科学研究科 社会科学専攻博士前期課程 国際産業社会コース) 「日本のアパレル企業における中国市場への進出 ―ユニクロの国際経営戦略に関する分析―」
・立川望未	(人間環境科学研究科 人間環境科学専攻 環境自然科学領域) 「水素溶媒中でのセルロースとビニール化合物との反応に関する研究」
・稲葉 千香子	(人間環境科学研究科 人間環境科学専攻 栄養健康科学領域) 「リポソーム酸化反応系における抗酸化物の相乗効果解析に関する研究」

## 福岡女子大学研究奨励交付金(2021年度募集要項一部抜粋)

研究奨励交付金は、本学の学術研究費を中期計画等に基づく大学の活動の観点から効果的に用いるために設けられた競争的資金で、学術研究費のうちに占める割合を30%に設定しています。

募集する研究は、その性格によって以下の研究 A、研究 B、研究 C の三種に分けています。

○研究A:本学が重視する分野での研究。研究代表者が応募中(継続中)である「科研費(文部科学省または日本学術振興会の科学研究費助成事業)の研究課題」と「交付金の研究課題」との関連の有無は問わない。

○研究B:本学の研究者が科研費を獲得できるように支援することを目的にする。研究代表者が応募中である科研費と基本的に共通する研究計画によって、重ねて本交付金に応募する研究である。

○研究C: ①本学の研究、教育に関するプロジェクトについて、その推進・発展に必要な高額な機器の購入を支援する。

②本学の研究、教育に関するプロジェクトについて、その成果を出版することが研究、教育の推進・発展に有効と認められるとき、それを支援する。

#### 2021年度研究奨励交付金について

◆予 算 額: 19,197千円 (研究A: 8,000千円、研究B: 5,000千円、研究C: 7,000千円を目安)

◆応募期間: 2021年3月24日~5月6日(再募集: 2021年12月13日~2022年1月21日)

◆決定通知: 2021年6月14日(再募集: 2022年1月27日)

◆審査結果(交付実績)

区 分	応募数	採択数	採択金額(総額)	備考
研究A	8	8	8,150千円	うちリサーチコア研究5件
研究B	9	6	3,400千円	
研究C	4	2	7,567千円	再募集1件含む
計	21	16	19,117千円	

## 2021年度 **公開講座・講演会等 開催一覧**

2021年4月1日~2022年3月31日に地域連携センター事業として 開催した講座・講演会・研修等についてご報告します。

2011年2分開発 (全7回) ② 6月32日(日本 2017年2分開発) ② 7月42日(日 地元の次を行名) ③ 7月42日(日 地元の次を行名) ③ 7月42日(日 地元の次を行名) ③ 7月74日(日 ) 地元の7月74日(日 ) 地元の7月75日(日 ) コアイルの7月74日(日 ) 地元の7月75日(日 ) コアイルの7月75日(日 ) 田元の7月75日(日 ) 田元の7月75日(日 ) 田元の7月75日(日 ) 田元の7月75日(日 ) 田元の7月75日(日 ) 田元の7月75日(日	事業					. Low-	), III ( )	<b>ご調座・調庾云・伽修寺に がしてご報告します。</b>	講座	延べ
2 11/12/10 日本 2017/20 20 11/20 日本 2017/20 20 11/20 日本 2017/20 20 11/20 日本 2017/20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2	事業 名称				講演	概要				受講者数
(1) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1		2021	年度公開講座	(全7回)						
20		1								11
### 2 7917日(対) プログル(対) (100円の) (100円のの) (100円の) (100円の) (100円のの) (100円のの) (100円のの) (100円のの) (100円ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	15									19
### 2 7917日(対) プログル(対) (100円の) (100円のの) (100円の) (100円の) (100円のの) (100円のの) (100円のの) (100円のの) (100円ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	崩	_								56
9 10月7日(内) - 日本代音子 - 日本代音子 - ジャヤモーアバスマン 福田文子大学教授 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	講	(4)	10月 4日(月)			小西	鉄	福岡女子大学准教授	7	23
1月917日 (36) (31分別 からでは、	坐	(5)	2月17日(木)	グローバル時代の「開発」と「豊 一日本と世界一	かさ」を考える	ジャヤ	セーナ パスマシリ	福岡女子大学教授		中止
1		6	10月20日(水)	シニア世代の心身の健康と身体	<b>本活動</b>	長野	真弓	福岡女子大学教授		15
第1回 6月20日(土)   地域式   地域   地域   地域   地域   地域   地域   地		7	11月17日(水)	はじめてのおもてなし英語		田上	優子	福岡女子大学AEP講師		18
		「生涯	学習カレッジ	2021 テーマ:郷土史と	伝承文化をたずれ	2て]	(全13回)			
# 22回 7月 4日(日) 今前できる目の2月   田代 地一   総合で加速的名名 記 回収す大学 名目放送   日本   12回   12□		第1回	6月26日(土)	開講式		梶山	千里	福岡女子大学最高顧問		
# 202 7月 4日(日) 今和1年が認合しの思り						向井	剛	福岡女子大学理事長・学長		
# 343 7月15日(金) 物源を飲みの味事の小田東の計画の大力・マルス学				「木で作る動物王国の世界」		田代	雄—	動物彫刻家		
### 482 7月24日(出)コロアに向けない 第生のではんで免疫がアップ 村上 将子 株式会社ようのシアンジェーツ 細切ぐ子人等 5 開来 第		第2回	7月 4日(日)	令和に学ぶ暮らしの祭り		岡部	定一郎	博多仁和加振興会 会長 福岡女子大学 客員教授		
1		第3回	7月16日(金)	物語を紡ぐ小説家の仕事(九州	(市民大学)	平野	啓一郎	小説家		
対応	生									
対応	進				州市民大学)					
対応	喜							真言宗 別格本山東長寺 名誉住職	10	400
野方面 10月23日 (土) 脚性の心理学一些術を見る・地区・考える   三川 住世	1	第8回	10月11日(月)	ろうそく能		_			13	489
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##					狂言 「清水」			人間国宝		
# 201 10月30日 (上) 宮地郎神社の組材と担立   保田 保田 実施生   保田 保田 実施生   日前 発信   日前 発信   日前 発信   日前 発信   日前 実施子   日前 日前 実施子   日前 日前 実施子   日前 日前 実施子   日前	="	**	100000 (1)		107 7/27					
第10回 11月 8日 (円) 沖縄のうたとこころ (州州市民大学) 古謝 疾氏子   沖縄氏設等   押報に設定   対し   対し   対し   対し   対し   対し   対し   対					しる・考える					
#110 11月16日 (少) うなざに限ける歌が人生 徳安 第一 博多名代き仮うなざ座会長 第120 11月26日 (金) 世界は深くなっている 実原 徹一 福岡市科学館 能長 前担 1月11日 (土) 核式 意見交換会 間山 別 福岡女子大学展売属西間 同財 別 福岡女子大学展売属西間 同財 別 福岡女子大学展学官技術文流会 [地域に根ざした環境保全活動] 主催:福岡女子大学展示 学長 第190 14間 女子大学産学官技術文流会 [地域に根ざした環境保全活動] 主催:福岡女子大学 表 2月21日 (月) オンライン開催 (Zoom) (本議) [27 日本 大学 を使ったためしい 協善性法] 永田 由利庁 NPO法人 名歌中名特別 将平長 (表 3 議員 [21 元本方 大使ったため (1 1 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5					⊢⇔\					
第128 11月26日(金) 世界は良くなっている					(子)					
# 313回 12月11日(土) 修了式 意見交換会   模山 千里   福岡女子大学園美田園園   南田女子大学理學長・学長   第19回福岡女子大学産学官技術交流会   地域に根ざした環境保全活動」 主催:福岡女子大学理學長・学長   2月21日 (月) オンライン開催(Zoom)   全権:福岡女子大学理學長・学長   日本										
前月回福岡女子大学産学官技術交流会   地域に根ざした環境保全活動										
第19回福岡女子大学産学官技術交流会「地域に根ざした環境保全活動」 主催:福岡女子大学教授 2月21日 (月) オンライン開催(200m)		7,0	,3::2 (=-,	12 3 20 700 02 477						
2月21日 (月) オンライン開催 (Zoom)		第19	可福岡女子大:		に根ざした環境	呆全汪	<b>動</b> 主催:	福岡女子大学		
公議演2		7,3 . 5,			Neixe oresesui	/N/L	133/1			
◆講演3 [Save the Sea ~ 市民と共に歩む環境保全活動について〜] 早川 恒徳 宗像市 市店協働端辺部 環境課 環境対策係長   ◆講演4 [持続可能な地域循環型社会をめざして] 島崎 安史 エフコープ生活協同組合 常務理事   2021年度新任・男任教員による構演会   2月14日(月) オンライン開催 (Zoom)   ◆講演1 [加清リン濃度を適正に維持する食生活の解明]   佐久間 理英   福岡女子大学推教授 (第日)   1   10	交				, I	岩崎	植平	福岡女子大学准教授		
◆講演3 [Save the Sea ~ 市民と共に歩む環境保全活動について〜] 早川 恒徳 宗像市 市店協働端辺部 環境課 環境対策係長   ◆講演4 [持続可能な地域循環型社会をめざして] 島崎 安史 エフコープ生活協同組合 常務理事   2021年度新任・男任教員による構演会   2月14日(月) オンライン開催 (Zoom)   ◆講演1 [加清リン濃度を適正に維持する食生活の解明]   佐久間 理英   福岡女子大学推教授 (第日)   1   10	巡				=				1	59
◇講演4 「持続可能な地域循環型社会をめざして」	<u> </u>				·					
2月14日(月) オンライン開催 (Zoom)								エフコープ生活協同組合 常務理事		
2月14日(月) オンライン開催 (Zoom)		2021	年度新任・昇	任教員による講演会						
満演会   一										
会講演3 [豊かな居住空間を求めて]         若竹 雅宏 福岡女子大学推教授 (昇任)           ◆講演4 [予リュメール18日再考]         藤原 翔太 福岡女子大学教授 (昇任)           ◆講演4 [預域の帰属と国際法]         深町 朋子 福岡女子大学教授 (昇任)           5月15日 (土) ~2月19日 (土)         古次 潤 株式会社とューマナイズ 代表取締役 相関女子大学女性学び直しプログラム 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 開間 理 九州産業大学教授 標木 理恵 福岡女子大学教授 標本 理恵 福岡女子大学教授 (男任)         15 23           研げためのウェルカムバック支援プログラム (全18回)         野依 智子 福岡女子大学女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 一部の子子学女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 一部の子子・技性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 一部の子子・大学教授 「日本・レアフンサルタント (育成・教育・接選) 中山 至 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママローク研究所 理事長 空イズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 綾野 由紀美 With styling ayanor代表 外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント ~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 1 1 38           2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木)         1 17           知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日 (月)         小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授	講				活の解明」	佐久間	<b>聞</b> 理英	福岡女子大学准教授(新任)	1	100
◆講演3 「プリュメール18日再考] 藤原 翔太 福岡女子大学権教授 (昇任)   ◆講演4 「領域の帰属と国際法] 深町 朋子 福岡女子大学教授 (昇任)   イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム (全15回)   5月15日 (土) ~2月19日 (土)   古次 潤   株式会社ヒューマナイズ代表取締役   日本   大変を持ちた女性リーダー育成プログラム   日本   大変を持ちた女性リーダー育成プログラム   日本   大変を持ちます。   株式会社トライローグ 代表取締役   日本   大変を持ちます。   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日						若竹	雅宏	福岡女子大学准教授(昇任)	ı	100
イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム(全15回) 5月15日(土)~2月19日(土) 吉次 潤 株式会社ヒューマナイズ代表取締役 コーディネーター岸 智子 福岡女子大学 女性学び直しプログラム 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 開間 理 九州産業大学教授 機木 理恵 福岡女子大学教授 9月14日(火)~2月15日(火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 市島 昇子 キャリアコンサルタント(育成・教育・接週) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 かイズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表 外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日(火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 21 15 23 23 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	_					藤原	翔太	福岡女子大学准教授(昇任)		
5月15日 (土) ~2月19日 (土) 吉次 潤 株式会社ヒューマナイズ 代表取締役 コーディネーター岸 智子 福岡女子大学 女性学び直しプログラム 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 開間 理 九州産業大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学教授 伊木 理恵 福岡女子大学教授 明15 23  女性のためのウェルカムバック支援プログラム (全18回) 野依 智子 福岡女子大学教授 9月14日 (火) ~2月15日 (火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学教授 明16 算子 キャリアコンサルタント (育成・教育・接遇) 中山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 赤脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤野 田紀美 With styling ayanの代表 外部資金獲得セミナー 「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木) 知的財産権セミナー 「研究上と教育上の著作権」 1 45			◇講演4 「領域	での帰属と国際法」		深町	朋子	福岡女子大学教授(昇任)		
コーディネーター岸 智子 福岡女子大学 女性学び直しプログラム 中山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 間間 理 九州産業大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学裁授 櫻木 理恵 福岡女子大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学教授 野月14日(火)~2月15日(火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学教授 明クティックのアンルカムバック支援プログラム (全18回) 野依 智子 福岡女子大学教授 日本・リアコンサルタント (育成・教育・接選) 中山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 かイズキャリア代表 藤重 知子 ポイスエアー代表 藤野 知子 ポイスエアー代表 接野 知紀美 With styling ayano代表 タインスキャリア代表 第重 知子 ポイスエアー代表 まり 日紀美 With styling ayano代表 タインスキャリアイス アーク できる 大学分子生命科学研究所教授 1 35 23 25 26 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27		イノハ	 ベーション創出	出力を持った女性リーダー	 育成プログラム	(全15	50)			
コーディネーター岸 智子 福岡女子大学 女性学び直しプログラム 中山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 間間 理 九州産業大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学裁授 櫻木 理恵 福岡女子大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学教授 野月14日(火)~2月15日(火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学教授 明クティックのアンルカムバック支援プログラム (全18回) 野依 智子 福岡女子大学教授 日本・リアコンサルタント (育成・教育・接選) 中山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 かイズキャリア代表 藤重 知子 ポイスエアー代表 藤野 知子 ポイスエアー代表 接野 知紀美 With styling ayano代表 タインスキャリア代表 第重 知子 ポイスエアー代表 まり 日紀美 With styling ayano代表 タインスキャリアイス アーク できる 大学分子生命科学研究所教授 1 35 23 25 26 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27			5月15日(土)~	~2月19日 (土)		吉次	浬	株式会社ヒューマナイズ 代表取締役		
平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 間間 理 九州産業大学教授 櫻木 理恵 福岡女子大学講師  女性のためのウェルカムバック支援プログラム (全18回) 野依 智子 福岡女子大学教授 9月14日 (火) ~2月15日 (火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学教授 9月14日 (火) ~2月15日 (火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学女性リーダー育成プログラム 木村 干歳 研修講師、コーチ キャリアコンサルタット (育成・教育・接選) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 か RM 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表  外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授  21 15 2 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5					コーディネーター	- 岸 智	当子	福岡女子大学 女性学び直しプログラム	1 [	227
世代のためのウェルカムバック支援プログラム(全18回) 野依 智子 福岡女子大学教授 9月14日 (火) ~2月15日 (火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学 女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 西島 昇子 キャリアコンサルタント(育成・教育・接遇) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表 外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 1 1 35 2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木) 知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 カル川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49 49 3月7日 (月) 1 49 3月7日 (						平山	猛	株式会社トライローグ 代表取締役	15	23/
女性のためのウェルカムバック支援プログラム (全18回)       野依 智子       福岡女子大学教授         9月14日 (火) ~2月15日 (火)       コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 西島 昇子 キャリアコンサルタント (育成・教育・接選) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 綾野 由紀美 With styling ayano代表       21 15:0         外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のボイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日 (火)       1 35:0         2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木)       1 17:0         知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日 (月)       小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授						聞間	理	九州産業大学教授		
9月14日 (火) ~2月15日 (火) コーディネーター 岸 智子 福岡女子大学 女性リーダー育成プログラム 木村 千歳 研修講師、コーチ 西島 昇子 キャリアコンサルタント (育成・教育・接週) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表						櫻木	理恵	福岡女子大学講師		
木村 千歳 研修講師、コーチ 西島 昇子 キャリアコンサルタント (育成・教育・接遇) 日本 経 株式会社トライローグ 代表取締役 日中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表		女性0	つためのウェル	レカムバック支援プログラ	ム (全18回)	野依	智子	福岡女子大学教授		
西島 昇子 キャリアコンサルタント(育成・教育・接週) 平山 猛 株式会社トライローグ 代表取締役 田中 彩 NPO法人ママワーク研究所 理事長 森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ボイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表 ク部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日(火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 1 35名 第1回宿泊研修 11月18日(木)~11月20日(土)第2回フォローアップ研修 1月20日(木) 知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 カリ川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 49年 1 49年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			9月14日 (火)~	~2月15日 (火)	コーディネーター	岸	9子	福岡女子大学 女性リーダー育成プログラム		
Pul   2 株式会社トライローグ 代表取締役						木村	千歳	研修講師、コーチ		
か	研					西島	昇子	キャリアコンサルタント (育成・教育・接遇)		
か	修					平山	猛	株式会社トライローグ 代表取締役	21	158
森脇 淳子 ウィズキャリア代表 藤重 知子 ポイスエアー代表 接野 由紀美 With styling ayano代表  外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント~申請書のどのような点に気をつければよいのか~」 8月3日(火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授  2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日(木)~11月20日(土) 第2回フォローアップ研修 1月20日(木)  知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日(月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授  49						田中	彩	NPO法人ママワーク研究所 理事長		
接野 由紀美 With styling ayano代表  外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント〜申請書のどのような点に気をつければよいのか〜」 8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授  2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) 〜11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木)  知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」	-					森脇	淳子	ウィズキャリア代表		
外部資金獲得セミナー「採択されるための科研費申請書作成のポイント〜申請書のどのような点に気をつければよいのか〜」 8月3日(火)       1       35         2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日(木)〜11月20日(土) 第2回フォローアップ研修 1月20日(木)       1       17         知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日(月)       小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授       1       49										
8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授  2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木)  知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授										
8月3日 (火) 児島 将康 久留米大学分子生命科学研究所教授 2021年度女性トップリーダー育成研修 第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木) 知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授		外部資	資金獲得セミブ	「採択されるための科	研費申請書作成の	つポイ	ント~申請書の	どのような点に気をつければよいのか〜」	1	35
第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木) 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木) 11月18日 (木) ~11月18日 (木) ~			8月3日 (火)			児島	将康	久留米大学分子生命科学研究所教授		
第1回宿泊研修 11月18日 (木) ~11月20日 (土) 第2回フォローアップ研修 1月20日 (木)  知的財産権セミナー「研究上と教育上の著作権」 3月7日 (月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授		2021	年度女性トッ	プリーダー育成研修					1	17
3月7日(月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授 1 49			第1回宿泊研修	11月18日 (木) ~11月20	日 (土) 第2回フォ	ローア	ップ研修 1月20	∃ (木)	L '	17
3月7日(月) 小川 明子 山口大学 知的財産センター センター長 教授		知的則	オ産権セミナ-	- 「研究上と教育上の著作					1	40
			3月7日(月)			기기기	明子	山□大学 知的財産センター センター長 教授		49
					合	計			58	1,286

# 福岡女子大学2022年度公開講座

【重要】新型コロナウイルス感染症の対策を講じた上で実施いたしますが、感染拡大の状況を踏まえ、受講者の皆様の 健康面・安全面を考慮し、講座を延期、または見合わせる場合がございますのでご了承ください。

会場:地域連携センター セミナー室2 及び 講義棟

受講料:	: 各回	500 F	円 ※	高校生無料
------	------	-------	-----	-------

講座番号	日程	タイトル	概要	講師
1	5/11 (水) 13:00~14:30	ナメクジは考える	農地や家庭菜園で見かけるナメクジは、1回の学習で匂いを記憶し、その脳は損傷しても自発的に再生します。さらに、脳で直接光を感知することもできます。本講座ではナメクジの驚くべき[脳力]の数々を紹介します。	<b>松尾 亮太</b> (環境科学科教授)
2	6/15 (水) 10:00~11:30	食と健康を考える	骨の健康維持、野菜の色の力、食品の抗酸化作用、睡眠とカフェインなどを題材として、食品と内容成分のはたらきについて解説し、毎日を健康に過ごすための情報を提供します。	石川 洋哉 (食・健康学科教授)
3	7/12 (火) 10:00~11:30	水でつながる阿蘇の草原と福岡市民-消失の危機にある阿蘇の草原を救うには?-	声中な沙別を甲を上ています   かし会 その音向が過生の各郷を	<b>竹内 亮</b> (環境科学科講師)
4	9/21 (水) 10:00~11:30	楽しく食べていつまでも健康に 〜かむこと、飲み込むことが 難しくなってきたあなたへ〜	「最近食べる量が少なくなった。」「かむこと、飲み込むことが難しくなってきた。」などのお悩みはありませんか?簡単なカロリーアップの方法などを管理栄養士がご提案します。この機会にあなたの食事内容を見直してみませんか?	<b>大橋 佐登子</b> (食・健康学科助手)
5	10/19 (水) 15:00~16:30	古文書で見る江戸時代の京都 一朝廷と京都一	江戸時代の朝廷は幕藩国家に重要な役割を果たしたが、京都のまちにも重要な存在でもありました。古文書を通して朝廷と京都の行政・町人の関係を考えます。	スウェン ホルスト (国際教養学科教授)
6	11/1 (火) 13:00~14:30	グローバル時代の「開発」と「豊かさ」を考える ー日本と世界-	「豊かさ」は、ひとつの基準や尺度では測れない主観的なものであり、その人自身の人生観や価値観によって大きく左右される。日本に住む私たちは生活に「豊かさ」を感じているのか?本講座では、いくつかの統計資料を参考にしながら、日本と世界の「開発」と「豊かさ」について考えます。	ジャヤセーナ パスマシリ (国際教養学科教授)
7	11/11 (金) 10:00~11:30	おもてなし英語 (初級)	2021 年度開講の「はじめてのおもてなし英語」の第2弾です。今回は初級者を対象とした講座です。「共につくる」をテーマに、簡単な料理やモノをつくる(作る・創る)際に使える英語を発話しながら学びます。 *2021 年度の講座を受講されていない方にもご受講いただける内容です。	田上 優子 (言語教育センター講師)
8	6/4 (土) 13:30~15:00	A Tour of Some of the	This lecture will be in easy-to-understand English. Due to Covid-19, we cannot go on overseas trips. Instead, let's have a virtual tour with a British guide. Nigel will show you some of the best places to visit in the UK and recommend where to go on your next trip. However, he also hopes that you will learn a little	Nigel STOTT
9	12/17 (土) 13:30~15:00	UK's Beautiful Places	about the sometimes dark or difficult history of those places. 【定員】30名 【対象】英検2級以上もしくはそれと同等の英語力をお持ちの方 ※2回ともテーマは同じですが、内容は異なります。 両日受講を希望される場合は、各日お申し込みください。	(言語教育センター教授)

#### 【備考】

- ●性別・年齢問わず受講できます。
- ●会場は、福岡女子大学 地域連携センター及び講義棟を予定していますが、変更になる場合があります。
- ●学内には駐車スペースが十分にございませんので、恐れ入りますが 公共交通機関をご利用ください。
- ●悪天候等により、講座日時が変更になる場合があります。詳細はお電話等でお問合せいただくか、大学ホームページをご確認ください。
- ●受講の際は、マスクの着用・手指の消毒・身体的距離の確保等、基本的な感染対策にご協力ください。
- ●講師や他の受講生に迷惑となるような行為、講座の進行を妨げるような行為があった場合、受講をお断りすることがあります。このような場合でも、納入された受講料は返還いたしません。
- ■講座中の傷病について、本学として責任を負いかねる場合がありますので、お体の不調や異常を感じた時は受講を見合わせるなど、自己の責任において健康管理に十分ご注意ください。
- ■講座中の盗難、通学途中の傷病、その他の事故について、本学は一 切責任を負いません。

#### 【申込方法】

- ●E-mail、Fax、ハガキのいずれかに ①希望講座番号 ②氏名(フリガナ) ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥Fax番号(Faxでお申込みの方) ⑦ E-mailアドレスをご記入の上、地域連携センターまでお申込みください。お電話でも受け付けております。
- ●受講証は発行しておりません。

センター内託児室にて、託児サービスを行っています。(業者委託/先着5名)

利用をご希望の方は、講座開催日の10日前(土日祝除く)までに、福岡女子大学地域連携センターへお電話ください。 <委託先>

(株)テノ・サポート 〒812-0036 福岡市博多区上呉服町10-10

お申込み・お問い合わせ

福岡女子大学 地域連携センター 〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL: 092-661-2728 (直通) / 092-661-2411 (代表) Fax: 092-692-3220 E-mail: c-renkei4@fwu.ac.jp URL: http://www.fwu.ac.jp/collaboration/

★ご提供いただいた個人情報は、公開講座等の実施・運営、地域連携センターからのご案内等に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。